再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

(No. 1 - 08)

件名	不溶解残渣回収槽から溶液を移送するスチームジェット(交換型)における 詰まり
事象の概要	
(1)発生場所:機器 (2)設備の概要	前処理建屋:不溶解残渣回収槽 清澄設備からスチームジェットにより不溶解残渣を含む溶液をガラス固化施設へ移送する設備。
(3)発生の状況	不溶解残渣回収槽の運転中
(4)概要	不溶解残渣回収槽からガラス固化施設に不溶解残渣(溶解しない金属の微粒子)を含む溶液を移送する際の、不溶解残渣によるスチームジェットの詰まりによる移送不良(補修が必要)。 *他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。
(5)原因	運転を継続することで発生する詰まり(予め対応手順を定めている)
事象による影響	
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働している不溶 解残渣回収槽内及びスチームジェットでの事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出 等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 スチームジェットの目的は不溶解残渣回収槽の溶液を回収済みの廃棄物としてガラス固化施設へ移送することであり、移送ができない状態でもこれ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 スチームジェットのノズル部交換作業は遠隔保守システム(MERC)を用いたセル外からの作業となるが、 定められた放射線管理計画書に従い、効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。
(4)他工程への影響	他工程への影響は生じない。 スチームジェットの詰まりにより不溶解残渣回収槽の運転は影響を受けるが、別系統のスチームジェットに切替えて運転を継続することから、他工程の運転に影響は生じない。
	(1) 不溶解残渣の詰まりによるスチームジェットの機能不良であることを確認する。
	(2) 別系統のスチームジェットに切り替えて運転する。
対応の概要	(3) 定められたスチームジェット保守要領に従って遠隔保守システム(MERC)を用いて交換、保修を 行う。
	(4) 保修交換終了後、作動試験を行い、異常がないことが確認する。
公表区分*1	翌平日に公表(ホームページへ掲載)
情報区分*1	トラブル情報 運転情報 清掃・調整等で復旧可能な機器的障機器的障機器停止等

